

# フレデリック・バックとその時代 1924年～

- 1924年 4月8日、フランスとドイツの国境に面し、当時は国際連盟管理地域となっていたザール地方サン・タルヌアルドに生まれる  
イタリア総選挙でファシスト党が勝利
- 1925年 ナチス親衛隊が設立
- 1926年 フランスでポアンカレ国民連合内閣が成立。ドイツが国際連盟に加入
- 1927年 ジュネーブで国際経済会議開催
- 1928年 アルザス地方のストラスブルヘン家族で移住  
アメリカ、フランス、ドイツ、日本など15カ国でパリ不戦条約調印
- 1929年 ソ連はスターリン独裁体制に。世界恐慌が起こる
- 1930年 フランスがドイツ国境沿いのラインラントから撤退。インドでガンディーが不服従による抗議運動を行う
- 1931年 カナダの英国からの独立が承認される
- 1932年 フランスの大統領ポール・ドゥメールが暗殺される。ドイツ総選挙でナチス党が勝利
- 1933年 ヒトラーがドイツ首相に就任
- 1934年 ドイツ・ポーランド不可侵条約調印
- 1935年 ナチス・ドイツが再軍備を宣言。イタリアがエチオピアに侵攻
- 1936年 ドイツがラインラントに進駐。スペイン内戦勃発。ベルリンオリンピック開催
- 1937年 フランスの首都、パリへ。エティエンヌ学校に入学。マテュラン・メウの絵に出会う  
ナチス・ドイツによるゲルニカ空襲。パリ万国博覧会開催
- 1938年 ナチス・ドイツによるユダヤ人迫害が始まる
- 1939年 ホームシックに駆られ、一時、アルザス地方ハースキーヘンに戻る  
ナチス・ドイツとスロバキアによるポーランド侵襲から第二次世界大戦が勃発
- 1940年 ドイツ軍の侵襲に対しデンマーク、オランダ、ベルギーが降伏。フランス軍がパリから撤退。独仏休戦協定締結。ドイツ軍によるイギリス空襲
- 1941年 レンヌ地方に疎開。美術学校にて恩師となるマテュラン・メウと出会う  
ユーゴスラビア、ギリシアがドイツに降伏。ドイツがソ連に攻撃を開始。日本軍による真珠湾攻撃。太平洋戦争勃発
- 1943年 イタリアでムッソリーニ総統が失脚。イギリス空軍によるベルリン空襲
- 1944年 『デュ・ゲクラン』に挿絵を描く。レンヌ市長のための三連作を描く  
連合軍によるノルマンディー上陸作戦。パリがナチス・ドイツの支配下から解放される。ド・ゴールによるフランス臨時政府成立
- 1945年 ソ連軍がアウシュビッツ強制収容所を解放。イタリア、ドイツ、日本が降伏。第二次世界大戦の終結。国際連合発足
- 1946年 カナダ・ユベルドー在住のギレーヌ・バカンと文通が始まる  
イタリア共和国成立。ニュルンベルク裁判
- 1948年 単身カナダに移住。モントリオールにてギレーヌと会う  
第一次中東戦争。ベルリンの封鎖が始まる。ロンドンオリンピック開催
- 1949年 ギレーヌと結婚。新婚旅行も兼ねてカナダを横断  
イギリス、フランスが中心となり北大西洋条約機構 (NATO) 設立。カナダに10番目の州として、ニューファンドランド・ラブラドール州が加わる
- 1950年 第一子、クリスティアンが誕生  
カナダ先住民のイヌイットが選挙権を獲得
- 1952年 単身メキシコ旅行。ラジオ・カナダでイラストレーターとして働き始める  
アメリカがエニウェット環礁で水爆実験を行う。イギリスで激しい大気汚染、数千人が死亡
- 1953年 TV番組「クレオパトラの鼻」に出演
- 1954年 夫婦で2ヵ月間ヨーロッパへ旅行。マテュラン・メウとの再会を果たす。TVの仕事、教師の仕事などもこなす  
第五福竜丸が水爆実験の放射能を浴びる
- 1955年 家族でアメリカとメキシコに旅行。ディズニー・スタジオからのオファーを断る  
ソビエト連邦を中心としたワルシャワ条約機構が誕生。東西冷戦が激化する。アメリカ・カリフォルニアにディズニーランド開園
- 1956年 第二子、スーザン誕生  
ハンガリー動乱。第二次中東戦争勃発。フランス領ザールで住民投票が行われ、翌年の西ドイツ復帰が決まる
- 1957年 ソ連が人工衛星スプートニクの打ち上げに成功
- 1959年 第三子、フランス誕生  
アラスカがアメリカの49番目の州となる。セント・ローレンス運河の船舶通航開始
- 1960年 オンタリオ州マタワ教会のステンドグラスを制作。TVの仕事の他、夜間と週末にカナダ国立映画制作所で仕事を始める  
ネイティブ・カナダ人が選挙権を獲得。カメルーン、トーゴ、マダガスカルがフランスから独立
- 1961年 J・F・ケネディがアメリカ合衆国大統領に就任

黒文字=フレデリック・バックの年表  
青文字=ヨーロッパ、カナダなどの政治・社会的背景



1924年、父ジャン、母ワイルヘルミンに抱かれて



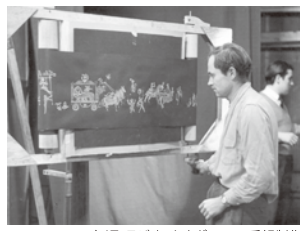
2歳の頃に描いたピエロの絵



レンヌにて、M・メウ教授 (右から4番目) の教えを受ける (右から5番目)



1949年7月、ユベルドーで結婚式を挙げる

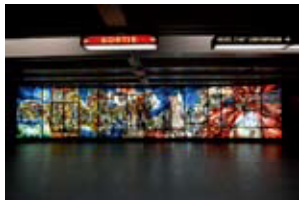


1952年頃、ラジオ・カナダでのTV番組制作



1955年頃、ワゴン車でメキシコ旅行へ

- 1963年 ラジオ・カナダを退職。カナダ政府からの奨学金でアニメーション映画を研究するため欧州各地に赴きスタジオやその土地の風土を見学  
カナダでケベック解放戦線がモントリオールで爆弾テロ事件を起こす。二言語・二文化委員会が発足
- 1964年 ラジオ・カナダへ復職
- 1965年 ホリデー・イン・ホテルのステンドグラス、レストラン・ラ・ソーレの改装を手がける  
カナダでカエデの葉の国旗が採用される
- 1966年 ピエールヴィル教会などの修復作業を行う
- 1967年 モントリオール万博の総合受付会場の装飾を手掛ける。モントリオールの地下鉄プラス・デ・ザール駅のステンドグラスを制作  
モントリオール万国博覧会開催
- 1968年 家族でメキシコ旅行。帰国後テレ・ケベックに勤めるも数か月で退職。書籍『ユリシリーズとオスカー』シリーズのイラストを描く  
ラジオ・カナダでアニメーションスタジオを始めようとしていたプロデューサーのユベール・ティソンと出会う  
カナダ連邦からの分離独立を旨とするケベック党結成
- 1969年 国際交流プロジェクト用に短編アニメーション「アブラカダブラ」を制作
- 1971年 「神様イノと火の物語」を制作  
カナダのトルドー首相が多文化主義宣言
- 1972年 「鳥の誕生」を制作。環境運動団体のブースをデザイン。数軒のレストランの内装を手掛ける
- 1973年 「イリュージョン?」を制作。音楽家のノルマン・ロジェと出会う
- 1974年 ケベック州でフランス語を公用語とする法律が制定
- 1975年 「タラタタ」を制作。「イリュージョン?」がブルガリア国際赤十字映画祭でグランプリを受賞
- 1976年 モントリオール・オリンピック開催。ケベック州でケベック党が政権党に
- 1977年 「トゥ・リアン」を制作。ツヤ消しをしたアセテート(セル)上にプリズマカラーの色鉛筆で描く技法を編み出す  
「タラタタ」がアヌシー国際アニメーション映画祭で上映される
- 1979年 ケベック州がフランス語憲章を制定
- 1980年 「トゥ・リアン」がアヌシー国際アニメーション映画祭で上映。「タラタタ」がスイス国際青少年映画祭でグランプリを受賞  
ケベックのカナダ連邦からの分離独立を問う州民投票が行われ否決
- 1981年 「クラック!」を制作。「トゥ・リアン」が、アカデミー賞短編アニメーション部門にノミネート
- 1982年 「クラック!」がアカデミー賞短編アニメーション賞受賞。「木を植えた男」の制作に入る。原作の権利取得のために  
フランス・プロヴァンスへ。ジャン・ジオノの親族から映画化の許諾を得る  
フォークランド紛争が起こる
- 1985年 ケベック市旧市街が世界遺産に登録される
- 1986年 チェルノブイリ原発事故
- 1987年 「木を植えた男」が完成。アヌシー国際アニメーション映画祭でグランプリを受賞。その後、  
世界49カ国で公開される。長年植樹活動を続けてきた森を「ジオノの森」と命名
- 1988年 「木を植えた男」がアカデミー賞短編アニメーション賞受賞。日本語レーザーディスク  
の作品集が発売されるに合わせて来日。手塚治虫らから歓待を受ける  
冬季カルガリーオリンピック開催。パレスチナ独立国家樹立宣言
- 1989年 「大いなる河の流れ」を制作。ラジオ・カナダのアニメーションスタジオが閉鎖される  
東欧で民主化の嵐。ベルリンの壁が撤廃。天安門事件勃発。
- 1990年 東西ドイツ統一。イラクがクウェートに侵攻
- 1991年 湾岸戦争が起こる。南アフリカでアパルトヘイトが終結
- 1992年 ケベック州の独自性を認める憲法改正試案を提唱するも国民投票により否決。ユーゴスラビアからボスニア・ヘルツェゴビナ独立、内戦状態に
- 1993年 「大いなる河の流れ」が完成。アヌシー国際アニメーション映画祭でグランプリを受賞。ラジオ・カナダを退職
- 1994年 「大いなる河の流れ」が広島国際アニメーションフェスティバルにてグランプリを受賞
- 1995年 ケベックのカナダ連邦からの分離独立を問う州民投票が行われ僅差で否決。ボスニア紛争の終結。阪神淡路大震災。オウム・サリン事件
- 1998年 シネマテーク・ケベコワーズで「生命のデッサン」と題された展覧会を開催
- 1999年 ケベックのカナダ連邦からの分離独立を問う州民投票が行われ僅差で否決
- 2001年 アメリカで同時多発テロが発生
- 2003年 アメリカ、イギリスなどがイラクに侵襲。イラク戦争へ
- 2004年 ギレーヌと二人でケベック州ガスペジーへ旅行
- 2010年 パンクパーオリンピック開催
- 2011年 東京都現代美術館で「フレデリック・バック展」開催



今も残るプラス・デ・ザール駅のステンドグラス



ラジオ・カナダのスタジオでの撮影作業



植樹活動が行われたユベルドーの別荘



1981年、「トゥ・リアン」でアカデミー賞ノミネート  
ロサンゼルスにて



「ジオノの森」に掲げられた看板



1988年、「木を植えた男」で2回目のアカデミー賞受賞



2010年、アトリエにて